環境モデル都市　北九州

市制50周年

モノづくりの街として発展を遂げた北九州市は、2013年2月に市制50周年を迎える。過去50年間は産業発展の一方で深刻な公害被害と、それを克服した経験を持つ。現在では環境技術を世界に供与するなど、環境モデル都市へと脱皮するまでにいたった。また自動車やロボットなど日本を代表する新産業も多数集積しており、今後も大いなる飛躍が期待される。今座談会では産学官トップの方々にお集まりいただき、過去50年の総括と今後50年の展望を議論していただいた。

環境・アジアがけん引　北橋氏
学生数・研究の質向上　松永氏
地球と仲良くして成長　溝口氏
新規事業生み出し発展　高田氏

出席者

北九州市長　北橋　健治氏
北九州商工会議所会頭　利島　康司氏
安川電機会長　松永　守央氏
九州工業大学長　高田　寿一郎氏
高田工業所社長　溝口　純一氏
アジア技研社長
〈司会〉
日刊工業新聞社西部支社長　松本　亮一

―市制50年を迎えます。過去50年を振り返ると同時に、今後50年の展望をお聞かせ下さい。

北橋　1963年に5市対等合併で誕生した北九州市は、4大工業地帯の一つとして近代化を急速に進めた。現在でもモノづくりの拠点都市として世界有数の企業群ががんばっている。ただ輸出型産業の比率が高いため、通貨変動による影響を何度も受けてきた。また公害問題もあり、産業発展の道のりは平坦（へいたん）ではなかったが、その都度乗り越えてきた。産業構造の変化では素材産業の縮小を受け、付加価値の高い高機能素材や機械加工へと転換が進み、現在は自動車やロボット産業など、これまで蓄積したモノづくり力、人材を生かした産業が生まれている。

一方の公害は産学官と市民のチームワークで克服、今も世界で評価されている。このノウハウをベースにリサイクル業をはじめとする環境産業が生まれた。2011年には環境未来都市、経済協力開発機構（OECD）のグリーン成長モデル都市に選ばれるなど、環境は本市の都市ブランドの一つとなった。今後は環境とアジアをキーワードに、わが国の経済や産業をけん引する成功モデルが生まれると期待している。

利島　自治体の50年と、企業の100年というのは非常に重い。金融・保険業界を除けばわが国の一部上場企業で100年企業というのはわずかしかない。本市は企業と連携して発展したという歴史があるが、まだまだ産学官の一体感は物足りないし、この先どうなるかも見えない。今後も発展を続けるためには人口が増え、企業が栄え、労働者の収入が増えることが必要だ。夢が持てる街にしなくてはならない。多くの都市では商工会議所の会員企業が減っているが、幸いにも本市はわずかながら増えている。今後も発展できそうな中小企業は支援する努力を続けるし、夢は一兆円企業を育てたい。

北橋氏

―大学から見た過去の50年と今後の50年はいかがでしょうか。

松永　50年前と今とで最も異なるのは学生数が2・5倍に増えたことだ。また50年前は本学に大学院もなかったが、今は2000人の大学院生がいる。研究の質も高まった。かつてわが国にノーベル賞受賞者は湯川秀樹先生しかいなかったが、最近は頻繁に日本人研究者が受賞するようになった。日本の研究レベルが上がった証拠だ。今後50年間で人口は間違いなく減少するが、これを外国人で補うことはできない。産業界と大学は話し合いをしてバランスを取る必要があるし、かじ取りをするのが官だと思う。企業が何を望んでいるのか、また10年後に何が望まれるのかを大学は理解しなくてはならないが、本市はそれができる街だ。

溝口　かつては起業しても何らかの成功を収めることができたが、現在では20年、30年と事業を継続できる中小企業は少ない。今後50年は人口も減るし、中小企業の雇用はますます厳しくなる。これまでは資源を食いつぶした産業で栄えてきたが、今後は地球と仲良くお付き合いできる企業が成長できるという雰囲気作りが大切になる。当社も環境分野における重要な部品、具体的には発光ダイオード（LED）照明のフレームなどをマグネシウムで作り、またリサイクルできるような製品化も進めておりこの分野を強化する。

高田　当社は1940年に創業し、すでに72年の歴史がある。これまで素材メーカーのプラント建設に携わってきたが、好業績を持続できたのはバブル経済くらいまで。現在では新たな工業地帯を立ち上げることなど難しい時代なので、従来の業態を続けていては発展することが難しい。ではどうすればよいのか。これまでの技術、また経験をベースに何か新規事業を生み出していく必要がある。工事分野ではエレクトロニクスの製造工程で使われる装置を20年以上OEM生産しているが、これを自社ブランド化し、メーカーへのチャレンジを始めたところだ。

ロボットで士気を鼓舞　利島氏

―北九州市は環境がキーワードになっています。この分野で日本を、世界をどうリードしていくのでしょうか。

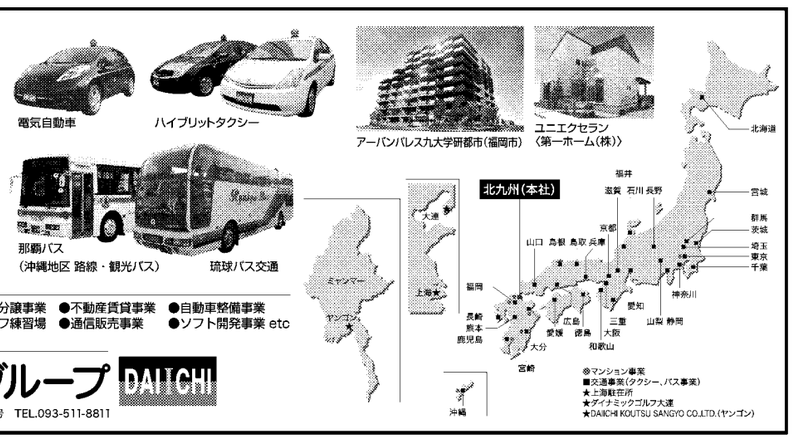
北橋　本市には公害克服の経験や、その過程で蓄積された関連技術、エコタウンなどの取り組み、国際協力の実績や国内外ネットワークなどの強みがある。OECDからも世界4都市の一つとして「グリーン成長モデル都市」にも選ばれた。こうした強みを生かしながら「国際戦略総合特区」「環境未来都市」の仕組みを活用し、北九州スマートコミュニティー創造事業や次世代資源リサイクル拠点の形成など先進的な取り組みを進める。さらにアジア低炭素化センターを中心に水ビジネスや都市インフラをパッケージ化し、海外展開を進めることで地場企業の発展のために使えないかという考えがある。昨年度からは中小企業の海外展開を支援する補助制度も始めた。エコによって投資を誘発する考えだ。先般インドネシアのスラバヤ市を訪問し、環境姉妹都市を結んだ。これで都市インフラに関するパッケージ輸出も整った。今は地元企業がビジネスチャンスをつかめるかどうかの瀬戸際に立っている。環境をテコに新しい日本経済の活力や可能性を、北九州から発展させていきたい。

利島氏

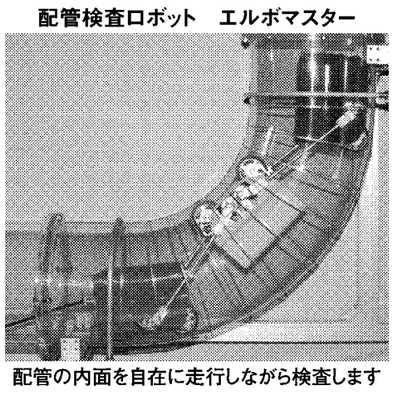
―環境産業がかなり期待できそうです。

利島　本市が環境の街であることに疑いはないが、ここに大規模なリサイクル企業が立地し、九州や中国地方から製品を回収できなければ雇用が生まれない。地場企業がチャレンジできるというのであれば、国や市がある程度の設備投資を補助してくれなければなかなか難しい。市の発展は住む人を増やし、雇用を増やすことで有望な産業が生まれる。安川電機グループは現在福岡県内で7000人程度を雇用しているが、これを1万4000人にするには良い商品を作る、また新産業を興さなければ難しい。幸いにも当社は福岡県から、国内初の「グリーンアジア国際戦略総合特区」指定法人に指定された。15年には本社事業所に「ロボット村」を建設する。超円高下で国内に工場を新設するのは危険だが、雇用を確保し、増収を図り、また士気を鼓舞する狙いがある。

あなたの街で、あなたとともに。
北海道から沖縄まで、全国33都道府県をネットワーク。
全国タクシー予約センター
FreeDial 0120-382-333
ご旅行やご出張などで各地へお越しの節は、ぜひご利用ください。
タクシーを中心に広がる、さまざまな事業。
●タクシー事業　●バス事業　●マンション分譲事業　●戸建分譲事業　●不動産賃貸事業　●自動車整備事業
●ファイナンス事業　●パーキング事業　●介護サービス事業　●ゴルフ練習場　●通信販売事業　●ソフト開発事業 etc
明日の快適生活環境を創造する
第一交通産業グループ　DAIICHI
本社／〒802-0077　北九州市小倉北区馬借2丁目6番8号　TEL.093-511-8811



SHK　“診る”を究めて
新日本非破壊検査株式会社
本社　〒803-8517　北九州市小倉北区井堀4-10-13
TEL:093(581)1235　FAX:093(571)5008
http://www.shk-k.co.jp　e-mail:eigyou@shk-k.co.jp
東京　〒108-0023　東京都港区芝浦3-20-6　芝浦MYビル4F
TEL:03(5443)8591　FAX:03(5443)8593
e-mail:tokyo@shk-k.co.jp

配管検査ロボット　エルボマスター

配管の内面を自在に走行しながら検査します

たとえば蝶が飛ぶメカニズムをロボットに応用したり、光合成のしくみを太陽光発電に結び付けて考えたり。不可能を可能に。夢を現実にするのは、しなやかな発想力です。九州工業大学が大切にしているのは「人づくり」と「ものづくり」。自然や人の感性の中にヒントを見つけ、自由な発想でつなぎ合わせて予想を超える新しいものを創り出していく。今日もキャンパスで学生たちが新しい何かをうみだす力を蓄えています。
Create
Kyushu Institute of Technology
http://www.kyutech.ac.jp

■2012年3月学部・大学院卒業者　就職者数上位企業

順位	企業名	人数	順位	企業名	人数
1	日立製作所	19	8	九州電力	7
2	九州日本電気ソフトウェア	12	8	新日本製鐵	7
3	アイシン・エイ・ダブリュ	9	8	スズキ	7
3	三菱電機	9	8	セイコーエプソン	7
5	オービック	8	8	パナソニック	7
5	日立造船	8	8	本田技研工業	7
5	日立ソリューションズ	8	8	マツダ	7
8	川崎重工業	7	8	三菱自動車工業	7

国立大学法人
九州工業大学
工学部／大学院工学府（戸畑キャンパス）　情報工学部／大学院情報工学府（飯塚キャンパス）
大学院生命体工学研究科（若松キャンパス）
福岡県北九州市戸畑区仙水町1-1　093-884-3007（総務課）　九工大　検索